

体協プレゼント アスリートに聞く

阪南大学在学中から国際大会で歴戦し、2023年に行われた東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会では500m・1000m・1500mで堂々の優勝を獲得した松津選手。現在は岩手の企業に在籍しながら競技を続ける松津選手にお話を伺いました。

Profile

1999年12月2日生まれ、埼玉県出身。阪南大学卒業後、株式会社シリウスEHC（岩手県）に入社。大阪を拠点に競技を続ける。

主な大会成績

2023年 第43回東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会
500m・1000m・1500m 優勝
ワールドカップショートトラック
第3戦（中国）・第4戦（韓国） 出場



スケート 松津 秀太 選手

Q スケートを始めたきっかけは？

A スピードスケート経験者の母がコーチを務めていたスポーツ少年団で、3歳の時に初めて氷に乗りました。以来、遊びの感覚で続けていましたが、本格的に競技を始めたのは小学2年生の頃でした。

Q 競技を続けてこられた原動力は？

A 勝ったときや代表に選ばれたときの気持ちよさ、快感は何ものにも変えがたいです。幼い頃からずっと競技を続けてきて、スケートはもはや生活の一部。風呂に入ったり歯を磨くような感覚です。自分を構成するパーツの一つだと思っています。

Q 現在の練習は？

A 岩手の企業に在籍していますが、会社から「練習に集中してほしい」との言葉をいただき、現在は大阪に拠点を置き母校である阪南大学で学生チームと一緒に練習しています。練習は週に6日。シーズン中は1日1回の氷上練習かウエイトトレーニング。オフシーズンは朝晩、氷上で練習しています。岩手にある会社に報告なども兼ねて足を運ぶのは年に数回ですが、社員の皆さんに「頑張ってるね」と声をかけていただいたり、大会にも横断幕を持って駆けつけてくださったりと、会社の全面的なサポートに感謝しています。



Q なぜ岩手の企業に入社することに？

A 大学卒業後も競技を続けたいと考え就職先を探していました。けれどコロナ禍で就職活動は難航。そこで全国の体育協会に電話をかけまくり、雇用してもらえないか、企業を紹介してもらえないかと問い合わせたんです。そこで岩手県の体育協会

がアスリート雇用支援制度を行っていることを知り…。現在所属するシリウスグループは、私以前にもスケート選手の雇用実績があったことも入社の後押しになりました。フルタイムで働きながら競技を続けているアスリートもいるなか、変わらぬ環境で練習に集中させていただいている状況は、本当に恵まれていると感じています。

Q 今後の目標は？

A 長期目標は、2026年のミラノ五輪への出場です。中期目標としては、2024-2025のオリンピックシーズンにワールドカップの代表に選ばれること。世界と戦い、自分に足りないものや世界との差を確認し、それを改善してオリンピックに臨みたいと思っています。来シーズンからのワールドカップにフルに参加できるくらいの力を付けるため、残りの今シーズンもしっかり戦い抜き、練習を重ねていきます。直近の目標は、スピードスケートで岩手選手として出場する国スポ（1月）、ジャパントロフィー（3月）で優勝を目指しています。



「能登半島地震」に係る支援のための募金について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、石川県を中心に甚大な被害をもたらしました。犠牲になられた方々に心からお悔やみ申し上げますとともに、被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます。

本県においても、平成23年に東日本大震災津波が発生し、大きな災害を経験しました。その際、全国から寄せられた温かい多くの支援をいただき、「希望郷いわて国体・いわて大会」や「ラグビーワールドカップ2019」を開催し、被災地の復興とこれまでの多くの支援に対して感謝を伝えるとともに、スポーツの意義や力を再認識しているところであります。

このようなことから、加盟団体等関係者の皆様と協力して、石川県民の皆様に夢と希望を与えるスポーツ活動が1日でも早期に再開できるよう、石川県スポーツ協会に対し、微力ながら復興のための支援を行いたいと考えました。

加盟団体並びに傘下の関係諸団体に携わる方々に広く募金を呼びかけ、ご賛同いただいた方から令和6年3月6日までにたくさんの募金が寄せられました。これを石川県スポーツ協会に対し支援金として送ることいたします。ご賛同いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

「能登半島地震に係る支援のための募金」協力団体等一覧

ご協力に心より感謝申し上げます。石川県スポーツ協会には、早々に送金させていただきます。

2024年3月6日現在の募金総額は **1,295,527円**です。ご協力ありがとうございました。

協力団体等	協力団体等	協力団体等
公益社団法人岩手県サッカー協会	紫波ウイング	盛岡市山岳協会
住田町体育協会・住田町スポーツ少年団	和賀総合型スポーツクラブ	滝沢市グラウンド・ゴルフ協会
一般社団法人岩手県バスケットボール協会	一関空手道連合会	八橋 徹英
一戸町体育協会	盛岡市レッドウィングス	公益財団法人盛岡市スポーツ協会
岩手県クレール射撃協会	盛岡市ボウリング協会及びスポーツ少年団	紫波町スキー協会
仁王ジャイアンツ	岩手県水泳連盟	葛巻中ソフトテニス部
盛岡市グラウンド・ゴルフ協会	葛巻町ゴルフ協会	葛巻中学校サッカー部
盛岡市ウエイトリフティング協会	公益財団法人北上市スポーツ協会	一般社団法人二戸市体育協会
岩手県ベタング連盟	一般社団法人奥州市体育協会	特定非営利活動法人盛岡市水泳協会
大新バレーボールクラブ	岩手医科大学硬式庭球部	古館バレーボールスポーツ少年団
岩手県スケート連盟	葛巻町スキー協会	一般財団法人岩手町体育協会
せいぼくウィングス	盛岡市スキースポーツ少年団	岩手町スポーツ少年団
盛岡市ソフトテニス協会	一戸町空手道・チャリティー合同練習会参加者一同	岩手町体育協会スポーツクラブ
一般財団法人岩手陸上競技協会	見前地区スポーツ振興会	沼宮内地区スポーツ協会
岩手県スポーツウェルネス吹矢協会	城南スポーツ少年団野球クラブ	一方井体育協会
遠野市体育協会	凜和会	久保体育協会
琉盛館	一般財団法人零石町スポーツ協会 理事会	北山形自治振興会連絡協議会
オール津志田クラブ	盛岡西警察署もりにし剣道教室	南山形各種団体連絡協議会
一般社団法人一関市体育協会	五日市メッツスポーツ少年団	岩手町サッカー協会
平野育子	NPO法人葛巻町スポーツ協会	岩手町ホッケー協会
葛巻合気道会	盛岡市スキー協会	岩手町バレーボール協会
岩手県ロングテニスクラブ	紫波弓友会	岩手町柔道協会
一般財団法人花巻市体育協会	もりにし柔道教室	岩手町剣道協会
大慈寺クラブ	C.I.P TC (盛岡市テニス協会)	岩手町卓球協会
岩手県武術太極拳連盟	公益財団法人滝沢市体育協会	岩手町テニス協会
箱石道場	岩手県なぎなた連盟	岩手町スキー協会
輝翔館	志和体育協会	岩手町ゲートボール協会
岩手県ウエイトリフティング協会	みたけなぎなたスポーツ少年団	岩手町グラウンドゴルフ協会
矢巾町スポーツ少年団本部	一般社団法人岩手県ラグビーフットボール協会	岩手町太極拳同好会
金ヶ崎町体育協会	一般社団法人岩手県卓球協会	紫波町体育協会
盛岡市太極拳連盟	葛巻町柔道協会	滝沢市ソフトボール協会
特定非営利活動法人矢巾町体育協会	岩手県バドミントン協会	一般社団法人久慈市体育協会
無心会平田空手スポーツ少年団	紫波町体育協会 なぎなたクラブ	紫波町空手道協会
岩手県空手道連盟	赤石剣道スポーツ少年団	
岩手県自転車競技連盟	飯岡地区スポーツ振興会	

(順不同)

スポーツ振興くじ助成金助成事業について

日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興くじ助成金の交付を受け、以下の事業を行っています。

●事業内容

- ①スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ情報の提供
広報誌「体協いわて」発行
- ②総合型地域スポーツクラブ活動助成
クラブアドバイザー配置事業
岩手県体育協会クラブアドバイザー配置事業

●事業概要

- ①本協会・加盟団体等の活動状況などについて、広報誌を通じて県内外に広く発信し、本協会の取り組みについての理解と支援・協力を図るとともに、スポーツ振興の一助とする。
- ②専門的な知識や豊富な実績を持つクラブアドバイザーが指

導や助言を行うことで、県内の総合型クラブの創設及び育成の促進を図る。

●助成金交付額

- 令和5年度決定額
① 830,000円 ② 2,920,000円

●事業実施状況

- ①年2回合計3,500部を作成し、県内小中高等学校、スポーツ団体、スポーツ施設などに配布。令和5年度は第93号を12月に発行。第94号を3月に発行予定。
- ②クラブアドバイザー1名を配置し、総合型クラブ等への指導・助言を実施。

スポーツくじ

